



埼玉県立浦和西高等学校  
Urawanishi High School

発行日 平成29年8月9日  
学校通信 ～西高は今～  
発行責任者 校長 高野 能弘

HP <http://www.urawanishi-h.spec.ed.jp>

夏季休業中も彩の国進学フェア、サッカー一部インターハイ出場、さいたま市民会館おみやでの学校説明会など充実の西高です。

### 1 第1学期終業式(7/21)

7月21日(金)、第1学期終業式が行われました。校長からは「一人一人の生徒が前向き・積極的に取り組み、素晴らしい1学期であり、その象徴がサッカー部の全国高校総体出場という快挙である」、生徒指導主任からは「登校時や校外でのモラルとマナーを遵守しよう」との講話がありました。

式後、サッカー部の壮行会が実施され、校長から激励の言葉、部長の挨拶、生徒会長から激励費贈呈、校歌斉唱がありました。



### 2 彩の国進学フェア(7/22・23)

7月22日(土)・23日(日)、彩の国進学フェアに出展しました。22日(土)は9:45から、23日(日)は9:30から17:00まで、多くの中学生・保護者のみなさんに本校ブースにお立ち寄りいただきました。どうもありがとうございました。次回は、学校説明

会・部活動見学会・土曜公開授業等にもご参加いただければ幸いです。

### 3 サッカー部インターハイ出場(7/29-30)

7月29日(土)、インターハイ1回戦がひとめぼれスタジアム宮城で行われ、本校サッカー部は、宮城県第2代表の東北学院高校と対戦。2-1で見事に勝利。明日の2回戦に進出しました。



7月30日(日)、インターハイ2回戦が泉サッカー場で行われ、本校サッカー部は京都府代表の京都橘高校と対戦。健闘むなしく、残念ながら5-0で敗退しました。1・2回戦とも、埼玉から多くの皆さんに応援していただきました。ありがとうございました。

【読売新聞(埼玉版)7月31日付より】

この日は何度か好機を作りながら得点には

至らなかった。佐藤功大主将は「全国の技術を思い知らされた」と語り、市原監督は「力不足。レベルアップしてもう一回全国の舞台に出たい」と巻き返しを誓った。



#### 4 オーストラリア研修(7/27-8/7)

本校では、国際交流の一環として、オーストラリアの高校と交流事業を実施しています。

本年度も、本日から生徒20名・教員2名が、12日間のオーストラリア研修に出発します。クィーンズランド州を訪問し、ホームステイを行いながら、タンボリン・マウンテン・ステイト高校の授業に参加したり、グリフィス大学を見学します。全日程を終え、8月7日(月)、オーストラリア研修に赴いていた生徒20名・教員2名が、元気に、無事帰国しました。なお本年度は、9～10月にタンボリン・マウ

ンテン・ステイト高校の生徒も本校に受け入れる予定です。

#### 5 「よりみちリフォーム教室」(8/5)

8月5日(土)、後援会主催「よりみち西高(講)座」が開催されました。今回は「よりみちリフォーム教室」と題して、後援会・PTA・西麗会・生徒・教員あわせて約25名によって、食堂前に置いてあった卒業記念品のベンチの修理が行われました。

晴天に恵まれ、9時半からベンチの解体、水洗い、新しい木材のやすり掛けや切断、防腐塗装が行われ、昼食をはさんで午後は組み立てと1日作業でしたが、おかげさまで、ベンチ全8脚が、きれいによみがえりました。

最後に後援会・川西会長より「末永く大切に使用いただけると、嬉しいです」とご挨拶をいただきました。皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。

